カリキュラム区分	3カリ	シラバス区分	大学院

科目区分	科目コード	履修時期		開講専攻	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
専門分野	M318	1年	前期	医療技術科学	選択	病態情報解析特論 nced Study on Pathophysiological Laboratory Scie	30	2

担当教員					
山口　文徳					

関連するDPキーワード（看護学専攻）	
	① 看護に関する理論学習を通して経験を意味づける力を身につけている。
	② 人々の健康に関連する諸現象を分析し構造化する力を身につけている。
	③ 論理的に思考し他者にわかりやすく説明する力を身につけている。
	④ 看護実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。
	⑤ 看護実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法と態度を身につけている。
	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。

関連するDPキーワード（医療技術科学専攻）	
	① 臨床検査学について自ら深く学習する力を身につけている。
○	② ヒトの体の仕組みや機能を科学的に説明する力を身につけている。
○	③ 健康・病気について論理的に思考し他者に分かりやすく説明する力を身につけている。
	④ 臨床検査実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。
○	⑤ 臨床検査実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法・技術を身につけている。
	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。

授業目的

正常および病態での生体内情報伝達機構やシグナルについて分子レベルからマクロレベルまでを学び、解析法および結果の解釈法を身につける。

到達目標（授業目標）

①正常な状態での細胞内・細胞外での情報伝達機構について説明ができる。
②中枢神経疾患、生活習慣病、がんなどにおける情報伝達機構の異常について説明ができる。

回	授業計画（項目・内容と方法・担当者）
1回	ガイダンス（1）：生体内の情報伝達機構ー分子レベルの情報伝達機構について講義する。
2回	ガイダンス（2）：生体内の情報伝達機構ーマクロレベルの情報伝達機構について講義する。

3回	神経系の分子機構と疾患の検査、診断および先端研究の動向（１）：神経系の情報伝達機構について講義する。
4回	神経系の分子機構と疾患の検査、診断および先端研究の動向（２）：神経系疾患の検査・診断について講義する。
5回	神経系の分子機構と疾患の検査、診断および先端研究の動向（３）：神経系の研究の動向について講義する。
6回	感覚系の分子機構と疾患の検査、診断および先端研究の動向（１）：感覚系の情報伝達機構や検査・診断について講義する。
7回	感覚系の分子機構と疾患の検査、診断および先端研究の動向（２）：感覚系疾患の検査・診断、研究の動向について講義する。
8回	生活習慣病の分子機構と疾患の検査、診断および先端研究の動向（１）：生活習慣病の情報伝達機構について講義する。
9回	生活習慣病の分子機構と疾患の検査、診断および先端研究の動向（２）：生活習慣病の検査・診断について講義する。
10回	生活習慣病の分子機構と疾患の検査、診断および先端研究の動向（３）：生活習慣病の分子機構と疾患の検査・診断および先端研究の動向（２）：生活習慣病の情報伝達機構や疾患について講義する。
11回	がんの分子機構と疾患の検査・診断および先端研究の動向（１）：がんの情報伝達機構について講義する。
12回	がんの分子機構と疾患の検査・診断および先端研究の動向（２）：がんの検査・診断法について講義する。
13回	がんの分子機構と疾患の検査・診断および先端研究の動向（１）：がんの研究の動向について講義する。
14回	総括（１）：総括および課題のプレゼンテーションとディスカッション：総括及びプレゼンテーションの準備について講義する。
15回	総括（２）：総括および課題のプレゼンテーションとディスカッション：プレゼンテーション、ディスカッションをおこなう。
16回	
17回	
18回	
19回	
20回	
21回	
22回	
23回	
24回	
25回	
26回	
27回	
28回	
29回	
30回	

成績評価方法及び基準

成績は課題レポート（70%）、プレゼンテーションとディスカッション（30%）で100点満点とし、60点で合格とする。

教科書	適宜英文、和文論文およびプリントを配布する。
参考図書等	

授業時間外の学習について（授業準備のための指示）

ディスカッションを通じて主体的、積極的な講義への参加を希望する。

関連科目

前科目	M301	臨床検査技術学特	M302	医療技術科学研究						
後科目	M319	病態情報解析演習								

実務家教員

備考	